



さいたま市PTA協議会
シンボルマーク

21世紀の子どもたちの限りない成長を願って…

さいたま市PTA協議会

<http://www.saitama-city-pta.jp>

広報紙

No.5

平成16年3月8日

発行 さいたま市PTA協議会

編集 さいたま市PTA協議会
広報委員会
(境野・金子・島村・篠原)

印刷 関東図書(株)



平成15年度PTA役員等研修会
主催：さいたま市PTA協議会

心が育つとき

いとおられます。夜間中学とい

うのは、午後五時半に授業を開始し、二時限行つた後、給食、そして、九時まで授業をし、部活動もあります。特色としては、学びたいと思った時に、いつでも、誰で

が開催され、講師に松崎運之助先生をお招きし、「心が育つとき」と題してご講演いただきました。

先生は、足立区立第四中学校の夜間学級教諭として、教育に力を注いでおられます。夜間中学とい

うのは、午後五時半に授業を開始し、二時限行つた後、給食、そして、九時まで授業をし、部活動もあります。特色としては、学びたいと思った時に、いつでも、誰で

抱え、疑いの眼差しをもち、自分の輪の中には誰も入れたがりません。まるで魂の抜けたような状態で自分の居場所を探しています。

その反対に、高齢者には憧れの学

校であり、休み時間も惜しんで学習する人がいます。高齢者の学習につきあわされる若者は、その関係の中から感謝されることで、自分を認めてもらえた喜びを見出します。夜間学校では、今日の本でなかなか見られない心の交流があります。先生は、ここで多くのドラマに出会うことができたとおっしゃっています。幾つかのエピソードは、山田洋次監督の映画「学校Ⅰ」の原作モデルになります。

母親は、栄養失調で子どもが他界するという悲しみの中、先生を生

役員等研修会 講演会開催 —「心が育つとき」—



第59回

指定都市PTA連絡協議会

研究大会仙台大会

九月二十五日、二十六日に仙台

において指定都市研究大会が開催され、十三都市より約一三六名が参加しました。

生活学習の視点に立ち、国際社会の中で、心豊かでたくましく生きる子どもをはぐくむPTA活動の推進を主題におき、「組織と運営」・「生涯学習活動」・「PTAと地域社会」・「広報活動」の四分科会が開かれました。各々大

会中、JPよりわが家の子育て全国キャンペーンとして、(わ)悪いことは悪いと躊躇いますかが我

た。大会中、JPよりわが家の子育て全国キャンペーントークとして、(わ)悪くことは悪いと躊躇いますかが我

第51回 (社)日本PTA全国研究大会鳥取大会

—絆と実践で子ども達の未来を育むPTA—

いながら失敗しながら成長することができます。学歴や地位の違いができるのです。学歴や地位の違いではなく、生きていることと、育ててくれる多くの人達に感謝できることがあります。先生は、ここでも多くの方に感謝されています。夜間学校では、今日の本でなかなか見られない心の交流があります。先生は、ここで多くのドラマに出会うことができたとおっしゃっています。幾つかのエピソードは、山田洋次監督の映画「学校Ⅰ」の原作モデルになります。

また、誕生日について、先生の話を結ばれました。千人余りの会場は、笑いあり、涙する姿ありの心打たれる講演となりました。

母親は、栄養失調で子どもが他界するという悲しみの中、先生を生

る・おとなが変わる・PTAが変わることを受けて、今回の大会は、「こども市民とともに創る二十一世紀のPTA活動」こどもが変わったことを受け、今回の大会は、

十県と四指定都市から、一七三八名、さいたま市内各区からも多くの参加者があり、盛大な会となりました。

第35回 (社)日本PTA関東ブロック 研究大会川崎大会

一九九〇年四月に「川崎市子ども権利に関する条例」が施行さ

れました。

十県と四指定都市から、一七三八名、さいたま市内各区からも多

くの参加者があり、盛大な会となりました。

十四日、二十五日に研究大会が開



〈見沼区〉

山 崎 聰 亮

- (1) 総会、役員会、会長会、校長・会長会、副会長会、大宮区・見沼区合同設立記念講演会 等
 (2) 「会長会」、「副会長会」
 (3) 情報交換を中心とした区内小・中学校の連携を密にするため開催しています。近隣同士の繋がりをもつことができ、範囲的にも元大宮市よりも密に、中学校区よりも広い情報を交換することができ、出席者からは活発な意見も出て喜ばれています。

「合同設立記念講演会」

- 二月十四日、「日本のこころの教育」と題して、境野勝悟先生にご講演をいただきました。大宮区との合同事業として、準備から一緒に進めてきたので、他区の活動の様子が見える等、お互いに良い刺激になりました。

- (3) 大宮区と情報交換をしていますが、活動を広げるためにも、今後は他区とも行っていきたい。



〈大宮区〉

齋 藤 博 一

- (1) 総会、三区合同正副会長会、役員会、会長会、正副会長会議、新年会、校長・会長合同研修会 等
 (2) 「新年会」
 (3) 設立初年度は、まず、「交流を図る」の方針に基づき、一月九日、清水園において新年会を開催しました。見沼区からも来賓として参加いただき、各校校長・会長、及び役員の四十名を超える出席者と共に、和やかな雰囲気の中でお互いの情報交換と親睦を深めることができました。

「校長・会長合同研修会」

- 二月十四日に、境野勝悟先生をお迎えして、「日本のこころの教育」をテーマに、市民会館おおみや小ホールで、講演会を開催しました。

- (3) 市P協と区P連の間の事業の色分け、活動のボリューム等が分らずにスタートしましたが、本年度の経緯を考慮の上、区P連として特色ある事業、に各校・各委員に負担とならない活動を目指していきたい。

子ども達の学力向上問題にどのように取り組んでいったらよいか」と題して、岡安道夫先生をお招きし、ご講演をいただきました。子どもの良いところを認め、伸ばしていくことが大切との話しさに、約二百名の会場から拍手がおこり、有意義な会となりました。

「会長・連絡員会」

- 本年度二回開催し、各校より会長と副会長二名の計三名が参加し、三つのテーブルに分れて意見・情報交換をしました。テーブル毎にテーマを設けての話し合いは、今後の活動の活性化につながりました。

- (3) 各校相互の情報・意見交換を通じて、より緊密な連携と、さらに、地域との連携活動を進めていきたい。

委員会が開催した正副懇談会には、各校の副会長達も加わっていただき、実態に即した討議を行う事ができました。
 (3) 今後共、身近な連合会として活動を進めていきます。

〈南区〉

木 村 美 穂

- (1) 総会、役員会、会長会、校長・会長合同研究会 等
 (2) 「校長・会長合同研究会」
 (3) 七月十九日、十月三十一日に南区会長会が開催され、率直な意見交換の場として交流が図られました。また、十二月六日の校長・会長合同研究会には、多くの校長・会長方に参加いただき、短い時間ではありましたが、区P連の方向性や今後の活動への課題などが見える会議でもあり、多くの知恵をお借りして進めていくということでは、第一歩が踏み出せたと思います。

- (3) 情報交換の場として、また、区P連の活動の方向性を大いに議論し、活用できる組織に成長させていきます。

〈緑区〉

篠 原 唯 史

- (1) 総会、役員会、会長会、校長・会長合同研究会 等
 (2) 「校長・会長合同研究会」

- 今、全国的に不審者の事件が相次いでいる。区内でも道祖土小学校の事件が新聞報道され、同校より「学校・PTA・地域の人達によるパトロール活動が始まった」と報告を受けた。

そこで、一月二十四日、「防犯活動について」をテーマに、区内小・中十四校全校長、PTA正副会長の五十二名の参加者のもと、会長・校長合同研究会を開催した。特別講師として道祖土自治会長の浅香ゆきゑ様、浦和東警察署の生活安全課課長、後閑登志夫様、緑区役所区民生活部コムニティーカー課課長、黒須正寿様を迎へ、防犯活動について情報交換をした。

- 「緑区防犯推進実行委員会」が、パトロール用チヨッキを五百五十枚作製し、地区関係団体に配布した。区P連では、自転車の前カゴに付けるステッカー(写真)を千四百枚作製し、各校百枚ずつ配布し自主防犯活動を推進することとした。大変実り多い、有意義な会であった。

- (3) 地域全体で防犯意識を持てば、児童の安全も守られるので、「あいさつと安全のバトンタッチ」を合言葉に、区内全校で防犯活動を進めていきます。

教育旅行のプロがお世話する国内・海外体験企画

今年の夏休みは自分の可能性を見出そう!!

① 第7回 埼玉県小・中学生のためのオーストラリアホームステイ10日間

オーストラリアの家族と生活をともにし、異文化を体験します。平日は現地の小・中学校へ通学し、英会話の授業やアクティビティー等を体験

② 高校生対象 第4回短期語学研修 西オーストラリア22日間

語学学校で英会話の授業やアクティビティー等を体験。ホームステイは親切な現地家庭がホストします。

③ 第2回 国内体験企画『こども冒険村』(伊豆大島・清里・飯田大平宿)

親切なインストラクターのもと、人とのふれあいの大切さや、自然への思いやりを学びます。旅行期間はそれぞれ4日間です。

資料請求先



〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-13-2 日本生命大宮ビル1階

近畿日本ツーリスト株式会社 埼玉教育旅行支店 体験企画係宛て

Tel:048-641-7015 Fax:048-641-7009 eメール:saitama-kyoiku@or.knt.co.jp

お問い合わせ先



会長挨拶

橋本正晴

さいたま市PTA協議会が新体制でスタートし、早くも九ヶ月を過ぎました。この間、各区・各校PTAにおかれでは、それぞれの活動で大きな成果を上げられたことと思います。政令指定都市への移行に伴い、日本PTA全国協議会の正会員として、各地方協議会ともダイレクトに情報交換が行えるようになりました。本会の果たす役割が会員の皆様に対し、ますます重要となつたと確信いたしました。今後は、さいたま市から全国に向けて情報発信ができるよう、研究協議の場としての委員会活動や、事務局体勢の整備が課題と考えております。役員一同、皆様のご期待に応えべく努力をいたしますので、ご理解ご協力を願い申し上げます。



西区

①総会、情報交換会、役員会、校長・会長会、夏やすみ作品展等
②「夏やすみ作品展」

齋島雅勝



の後援により、区役所一階ロビーにおいて作品を展示しました。市内小・中・養護学校から選ばれた百点近い作品が寄せられました。図画・ポスター、工作・創意工夫、養護学校の三部門に分けて募集をし、子ども達の自由な発想のもと、夢や希望、元気溢れる作品は、現在、ホームページにて公開しています。

また、十月十一日に、参加作品全てを対象に表彰式を行いました。親子連れから祖父母まで百名を超える参加者で熱氣溢れる式となりました。区役所は、今後も区民の皆様が有効に利用できる身近な施設でありたいと述べていました。区P連としても、これ程多くの皆様にご協力いただきことに感謝すると共に、今後も子ども達の夢と希望を育む活動を行っていきたいと思いました。

③ 作品展が盛況であったことを考え、来年度は、新たな視点から子ども達と一緒にできることを企画したい。

北区

小田公一

①総会、役員会、会長・校長会、会長・連絡員会、
②「合同研修会」
一月三十一日、「学習指導要領改訂から一年」:



浦和区

玉井哲夫

①総会、理事会、会長会、正副会長懇談会、各委員会（総務・事業）等
②「委員会活動」

さいたま市内国立・市立小中高・養護学校へ通っている児童・生徒の皆さんの傷害を24時間幅広く補償します！

さいたま市PTA協議会 「児童・生徒ワイド補償制度」加入受付中！

(団体傷害総合保険)

補償制度の特長

- 一般加入と比べて44%割引のお得な保険料
- 学校管理下・管理外を問わず「24時間補償」
- 傷害補償は、入院・通院とも「1日目から補償」
- さらに入院は「1000日まで補償」
- 加入児童・生徒の扶養者に万一のことがあった場合の「育英費用補償」
- 加入児童・生徒がストーカー犯罪やひき逃げ事故に遭われた場合の「被害事故補償」

※本広告は制度の概要のみを記載したものです。ご契約に際してはパンフレットをご参照ください。

さいたま市PTAホームページ <http://www.saitama-citypta.jp>

桜区

①総会、校長・会長研修会、区民まつり手伝い等
②「校長・会長研修会」

興津武志



桜区

①総会、校長・会長研修会、区民まつり手伝い等
②「校長・会長研修会」

二月二十一日、桜区役所会議室において、「子ども安全を守るために」をテーマにして、校長・会長研修会を開催しました。

浦和西警察署の生活安全課長、佐々木幸様より、「桜区の現状と対策について」のおはなしをいただきました。各校の取り組みや、桜区PTA連合会の今後の取り組みについて協議する会にとどても、有意義な活動となりました。

③ 区内各校の十分な情報交換、意見交換の場を増やしていきたい。

中央区

天野博

①総会、常任理事会、各委員会（総務財政・広報・校外・成人教育）、視察研究大会、家庭教育級合同研修会 等
②「家庭教育学級合同研修会」

十一月十一日、声楽家小松田茂氏をお迎えし、手づくりコンサートを開催しました。参加者は三百名。日本の伝統文化とともにいえる童謡唱歌とお話を楽しみました。

「視察研究大会」

十一月二十五日、さいたま市九区誕生を機に、市内の大谷場中学校、大谷場東小学校を視察しました。参加者は、十二校PTA代表三十四名。地元に戻つてから懇談会を開き、その話題と視察の報告を併せて冊子にまとめ、各PTA活動の資料として配布しました。

③ 区内十二校の集まりである常任理事会を情報・意見交換の場として益々充実したものにすると同時に、PTA活動の理解協力を、より、一層求めていきたい。

当制度のお問い合わせ先・パンフレット請求先

さいたま市PTA協議会「児童・生徒ワイド補償制度」係
(事務局)さいたま市大宮区大門町3-1 大宮区役所東館1F
取扱代理店：(有)池田保険事務所 〒336-0932 さいたま市緑区中尾1424
〔お問い合わせ先〕TEL:048(875)9133 FAX:048(810)1502

引受保険会社 (株)損害保険ジャパン(幹事会社)
埼玉支店 営業課 さいたま市大宮区桜木町2-286 TEL:048(648)6034
AIU保険会社
東京海上火災保険(株)

子どもを不審者から 守るためにのお願い

◆学校では、子どもが危険から身を守るためにの安全教育を一層推進してください

- PTA等と協議し地域ぐるみの防犯体制についての検討
- 「子どもひなん所110番の家」などとの連携・協力
- 不審者に遭遇した時の対応など安全教育の徹底など

◆家庭では、子どもを不審者から守るために話し合いを持ってください

- 外出時の行き先、帰宅時間の確認
- 特に小学生は、単独行動を控える
- 不審者に遭遇した時の対応など

◆地域では、子どもたちの生活や行動を注意深く見守ってください

- 学校から地域活動への協力要請などがあった時には、ぜひご協力をお願いします。

詳しくは、健康教育課 団829-1679



二十歳を祝う



因みに、「子どもひなん所110番の家」のパネルは、現在市内五千三百～五千四百ヶ所に掲示されています。パネル統一へ向けての配布も現在四千ヶ所まで済ませていて、今後、計画的に配布していく予定です。

また、そこで、教育委員会は十二月一日に、部長・企画監・課長・各校長会代表等十九名で構成する「子どもを不審者から守る防犯対策緊急会議」を発足しました。現まで、二度の会議と各学校の管理職を対象に研修会を開催し、緊急時のマニュアル作成、授業での防犯対策指導、地域の安全マップの作成、警察や地域との連携など具体的な対策についての確認がされました。

PTAに対する要望としては、多くの学校で実施している学区内のパトロールや声かけ運動、「子どもひなん所110番の家」のパネル掲示等、防犯に有効な活動を充実させると共に、学校と協力して小・中・高校も視野に入れた地域ぐるみの防犯環境作りを進めていくことが望まれています。

因みに、「子どもひなん所110番の家」のパネルは、現在市内五千三百～五千四百ヶ所に掲示されています。パネル統一へ向けての配布も現在四千ヶ所まで済ませていて、今後、計画的に配布していく予定です。

取材にご協力下さいました、
健康教育課 上迫田 様
指導二課 井上 様

お忙しい中、ありがとうございました。

**地域安全協力者
子どもひなん所
110番の家**

さいたま市教育委員会

昨年、子どもが不審者に声をかけられるなどの事件が県内で一七九件、市内で三十数件と多発しました。

そこで、教育委員会は十二月一日に、部長・企画監・課長・各校長会代表等十九名で構成する「子どもを不審者から守る防犯対策緊急会議」を発足しました。現まで、二度の会議と各学校の管理職を対象に研修会を開催し、緊急時のマニュアル作成、授業での防犯対策指導、地域の安全マップの作成、警察や地域との連携など具体的な対策についての確認がされました。

PTAに対する要望としては、多くの学校で実施している学区内のパトロールや声かけ運動、「子どもひなん所110番の家」のパネル掲示等、防犯に有効な活動を充実させると共に、学校と協力して小・中・高校も視野に入れた地域ぐるみの防犯環境作りを進めていくことが望まれています。

因みに、「子どもひなん所110番の家」のパネルは、現在市内五千三百～五千四百ヶ所に掲示されています。パネル統一へ向けての配布も現在四千ヶ所まで済ませていて、今後、計画的に配布していく予定です。

取材にご協力下さいました、
健康教育課 上迫田 様
指導二課 井上 様

お忙しい中、ありがとうございました。

子どもの防犯対策

— P T A に で き る こ と —

子ども達が、どこにいても安心して身を守れる環境作りの一環として、更なるご協力ををお願いします。

また、保護者として学校を頻繁に訪問したり、下校時に買い物に行くなど、地域の一員としても子ども達に目をかけ声をかけ、積極的に関わっていく姿勢をもち、多くの人達が地域と一緒に、子ども達を守る為の活動を進めていくことも必要とされています。そして、何かあった時はすぐに警察等へ連絡することが重要です。

近日、市内の全児童に「防犯ホイッスル」が貸与されますが、大人が守るだけでなく、子ども自身が自分を守る方法を日頃から家庭の中で保護者が働きかけることにより、子どもが自分の身の安全を自分で守る行動がとれるようにしていくことも、とても大切なことです。

家庭・学校・地域の連携により、子ども達が、より安全に生活できる環境作りを目指しましょう。



あて職って何?

T A 協議に対して、県や市、区、関係諸団体からP T A 代表として、会議への参加依頼がたくさんあります。毎年に若干の変化はありますが、会長を始め理事等でいくつかずつ振り分けで受けける役職を総称して“あて職”と呼んでいます。各々高い意識で出席し、P T A ならではの視点から意見を述べています。

どんな会議に出席しているのか皆様にお知らせすると共に、ご要望等がありましたらお寄せ下さい。

(さいたま市関係)

①学校保健会

②学校給食センター運営委員会

③学校給食運営研究会

④小・中学校通学区域審議会

⑤交通安全対策協議会

⑥少年自然の家運営委員会

⑦社会教育委員会

⑧男女共同参画推進協議会

⑨彩の国まごころ国体さいたま市実行委員会

⑩青少年問題協議会

⑪市民大学運営委員会

⑫情報公開・個人情報保護審議会

⑬図書館協議会

⑭視聴覚ライブラリー運営委員会

⑮ホテル等建築審議会

⑯人権教育推進協議会

⑰暴力排除推進協議会

⑱防犯協会

⑲廃棄物減量等推進審議会

⑳公民館審議会

㉑新市市民まつり実行委員会

㉒総合振興計画審議会

㉓中学生社会体験チャレンジ事業推進委員会

㉔児童・生徒体力向上推進委員会

㉕ユーモアセンター設立準備実行委員会

㉖区民会議

㉗喫煙防止教育推進検討委員会

㉘行政改革推進懇和会

㉙評議会システム検討会議

㉚特殊教育振興会

㉛埼玉県P T A安全互助会

㉜コミニユニティ協議会

㉝埼玉県交流協会

㉞「大宮鉄道博物館(仮)」誘致建設促進協議会

㉟埼玉県薬物乱用防止指導員

㉟青少年育成さいたま市民会議

㉟さいたま市社会福祉事業団

㉟皆様からのご意見・ご要望を反映させながら、市

P協は今後も更なる活躍を目指しています。

編・集・後・記

指定都市の広報委員会に出席し、まだ生まれたての市だと実感しました。これらの課題は山積しています。今後の市P協に少しでも役立てばと願って止みません。

